

市対連 市労組連 要求集会

2度目の住民投票はゴメン

カジノ巨大開発 NO 市民要求実現を

市対連・市労組連は、来年度の大阪市予算案を審議する2・3月市会開会直前の1月26日、市民要求持ち寄り集會を行いました。

市政報告の井上市議(共産党)は、維新の会が都構想を煮し返して、住民投票をしようとしているが、総合区説明会でも市民の関心は高まらず、制度論より今の暮らしを何とかしてが切実な願いであると指摘。「副首都ビジョン」には「Rカジン」と万博だけが経済成長戦略だと書かれており、半年だけの万博を理由にして、地下鉄延伸などの巨大開発を行おう



大阪都構想 今秋の住民投票 橋下氏「今はやらない方がよい」

大阪都構想の推進派、大阪市長の橋下徹氏は、大阪府議会での説明会の中で、大阪都構想の住民投票は、現時点では「今はやらない方がよい」と述べた。橋下氏は、大阪都構想の推進派、大阪市長の橋下徹氏は、大阪府議会での説明会の中で、大阪都構想の住民投票は、現時点では「今はやらない方がよい」と述べた。

朝日新聞インタビュー (1月25日付)

生野区はホームペー1月10日、17日付に、生野中学校区、田島中学校区、勝山中学校・鶴橋中学校の学校再編取組状況を掲載しました。小中学校ごとの基本合意が得られないまま、中学校区学

統廃合強行許すな

鶴橋・勝山中 再編へ

生野区は、生野中学校区、田島中学校区、勝山中学校・鶴橋中学校の学校再編取組状況を掲載しました。小中学校ごとの基本合意が得られないまま、中学校区学

具体的な指摘はない」としています。が、「資料を見る限りスケジュールありきであり、平成31年4月に再編することが区からの一方的な提案となっている」との意見が出されています(勝山中学校

鶴橋中学校 学校設置協議会ユニース。生野区中学校区では、「準備会に出席している方や地域が学校再編に必ず賛成しているわけではなく」との意見に、「賛成・反対も含めた、それぞれの立場で意見を出せる場とする」となりました。統廃合強行を許さない取り組みが求められています。

大阪府下市町村別の学校給食の形態、自校方式・センター方式(直営・民間委託)、親子方式、デリバリー方式(全員・選択)も報告されました。大阪市教は貧困から子ども・市民を守る市対連の活動、給食無償化・就学援助の改善を求める市会陳情の取り組みを報告しました。

特別支援教育が始まって10年が経ちました。特別支援学級に在籍する子どもの数は大幅に増加し続けています。大阪市の特別支援学級に在籍する子どもは10年前と比べて約2・34倍となりました。その一方で、特別支援学級担任数は1・94倍に留まっています。特別支援教育の充実に向けた根本的な手立てが早急に求められています。

また通常学級の「特別支援学級に在籍する児童を含めると定数(40人・35人)を越える」という事態も頻繁に起きています。全国ではありえない、大阪の異常な実態です。この打開に向けた具体

大阪市教青年部 企画

ピーススタディー in おきなわ

ゆいま〜る第2弾

旅行期間 2018年3月25日(日)~27日(火) 3日間
旅行代金 100,000円 実参加人数 20名(最低実施人数15名様)
申込締切 2018年3月2日(金) 添乗員 伊丹空港より同行します

~特別企画~映画「ザ・思いやり」1・2
2月25日(日) 13:00~ アネックスパル法円坂

大阪府下市町村別の学校給食の形態、自校方式・センター方式(直営・民間委託)、親子方式、デリバリー方式(全員・選択)も報告されました。

特別支援教育が始まって10年が経ちました。特別支援学級に在籍する子どもの数は大幅に増加し続けています。

また通常学級の「特別支援学級に在籍する児童を含めると定数(40人・35人)を越える」という事態も頻繁に起きています。

大阪市の特別支援学級に在籍する子どもは10年前と比べて約2・34倍となりました。

「子どもを受け止める切れない」という相談もあります。でも、みんなで語り合

えは、困難の本質がくっきりと見えてきます。みなさんの声を障

滋賀県長浜市(人口12万人)は、16年度から、「長浜市市民で支える小学校給食費補助事業」を始

「子どもは長浜市、ひいては日本の国の未来の礎であり、未来を築き社会を担う『宝』：学校給食費の無料化を通して、子どもたちが感謝の気持ちと市民全体で支えあう協働の仕組みを学び理解することで、将来の長浜市を担う人材の育成に寄与することができるとしてしています。

特別支援教育が始まって10年が経ちました。特別支援学級に在籍する子どもの数は大幅に増加し続けています。

大阪市の特別支援学級に在籍する子どもは10年前と比べて約2・34倍となりました。

「子どもを受け止める切れない」という相談もあります。でも、みんなで語り合

えは、困難の本質がくっきりと見えてきます。みなさんの声を障

「学校給食費無償化に向けて」2018年冬の学習シンポジウムが、豊かで安全な学校給食をめざす大阪連絡会主催で1月27日に行われま

「子どもは長浜市、ひいては日本の国の未来の礎であり、未来を築き社会を担う『宝』：学校給食費の無料化を通して、子どもたちが感謝の気持ちと市民全体で支えあう協働の仕組みを学び理解することで、将来の長浜市を担う人材の育成に寄与することができるとしてしています。

特別支援教育が始まって10年が経ちました。特別支援学級に在籍する子どもの数は大幅に増加し続けています。

大阪市の特別支援学級に在籍する子どもは10年前と比べて約2・34倍となりました。

「子どもを受け止める切れない」という相談もあります。でも、みんなで語り合

えは、困難の本質がくっきりと見えてきます。みなさんの声を障

滋賀県長浜市(人口12万人)は、16年度から、「長浜市市民で支える小学校給食費補助事業」を始

「子どもは長浜市、ひいては日本の国の未来の礎であり、未来を築き社会を担う『宝』：学校給食費の無料化を通して、子どもたちが感謝の気持ちと市民全体で支えあう協働の仕組みを学び理解することで、将来の長浜市を担う人材の育成に寄与することができるとしてしています。

特別支援教育が始まって10年が経ちました。特別支援学級に在籍する子どもの数は大幅に増加し続けています。

大阪市の特別支援学級に在籍する子どもは10年前と比べて約2・34倍となりました。

「子どもを受け止める切れない」という相談もあります。でも、みんなで語り合

えは、困難の本質がくっきりと見えてきます。みなさんの声を障

滋賀県長浜市(人口12万人)は、16年度から、「長浜市市民で支える小学校給食費補助事業」を始

「子どもは長浜市、ひいては日本の国の未来の礎であり、未来を築き社会を担う『宝』：学校給食費の無料化を通して、子どもたちが感謝の気持ちと市民全体で支えあう協働の仕組みを学び理解することで、将来の長浜市を担う人材の育成に寄与することができるとしてしています。

特別支援教育が始まって10年が経ちました。特別支援学級に在籍する子どもの数は大幅に増加し続けています。

大阪市の特別支援学級に在籍する子どもは10年前と比べて約2・34倍となりました。

「子どもを受け止める切れない」という相談もあります。でも、みんなで語り合

えは、困難の本質がくっきりと見えてきます。みなさんの声を障

滋賀県長浜市(人口12万人)は、16年度から、「長浜市市民で支える小学校給食費補助事業」を始

「子どもは長浜市、ひいては日本の国の未来の礎であり、未来を築き社会を担う『宝』：学校給食費の無料化を通して、子どもたちが感謝の気持ちと市民全体で支えあう協働の仕組みを学び理解することで、将来の長浜市を担う人材の育成に寄与することができるとしてしています。

特別支援教育が始まって10年が経ちました。特別支援学級に在籍する子どもの数は大幅に増加し続けています。

大阪市の特別支援学級に在籍する子どもは10年前と比べて約2・34倍となりました。

「子どもを受け止める切れない」という相談もあります。でも、みんなで語り合

えは、困難の本質がくっきりと見えてきます。みなさんの声を障

給食費無償化

滋賀県長浜市

たんぽぽ だより 2月

3学期が始まり、一か月が経ちました。風邪、インフルエンザ、そして今年の寒さ！に負けず子どもたちも私たちが頑張っています。

各支部や専門部でも、引き続き学びを深めています。

1月4日には、堺市の青年たちとの交流を深めました。26日には港支部「学級通信講座」。学級づくりの様子なども聞き、参加者は「アイデアがたくさんあって、実践したい」、「お家の人に子ども頑張りを伝えるためにも、やってみたい」などの感想がありました。

北大阪支部・女性部による「文化とバザーのつどい」(2月3日)、大教組青年部「青年フェスタ」(17日・18日)、ピーススタディーinおきなわ特別企画の映画上映会(25日)が企画されています。

冬の間に蒔いた種がやがて春になり芽がでるように組合のつながり、自己のひきだしも広がっていきますように…。

語り合いました！ 障害児教育のことを！

特別支援教育が始まって10年が経ちました。特別支援学級に在籍する子どもの数は大幅に増加し続けています。大阪市の特別支援学級に在籍する子どもは10年前と比べて約2・34倍となりました。その一方で、特別支援学級担任数は1・94倍に留まっています。特別支援教育の充実に向けた根本的な手立てが早急に求められています。